

私立大学図書館協会東地区部会研究部
2017年度第1回運営委員・研究分科会代表者合同会議議事録

日 時：2017年5月12日（金） 15:00～17:00

会 場：成城大学 図書館4階会議室

出席者：平井久美子（東海大学）、山田和宏（創価大学）、花上真一（聖心女子大学）、
浅尾千夏子（慶應義塾大学）、青木みちる（学習院大学）、武林輝暁（玉川大学）、
佐々木俊介（桜美林大学）

【事務局】新井和之、吉田博貴（成城大学）

【研究分科会代表者】

- ① 分類研究分科会 奥井翔太（文化学園大学）
- ② パブリック・サービス研究分科会 常盤哲平（文教大学）
- ③ 西洋古版本研究分科会 ティムソン ジョウナス（早稲田大学）
- ④ 和漢古典籍研究分科会 松下賢（駒澤大学）
- ⑤ レファレンス研究分科会 長谷川敦史（早稲田大学）
- ⑥ 研修分科会 （成城大学）

欠席者：鈴木努（早稲田大学）

議事概要：

1. 2017年度研究部活動計画（案）及び予算（案）について
資料1に基づき、私立大学図書館協会東地区部会研究部の活動計画と予算の概要について説明があった。
2. 2017年度研究分科会活動計画書及び予算計画書について
資料2～3に基づき、各分科会の代表から主な活動内容と予算計画について説明があった。
3. 特別助成金について
資料4に基づき、申請のあった分科会の代表から申請内容について報告があった。
4. 2017年度研究分科会報告大会について
資料5に基づき報告があった。現在、候補となっている会場の空き状況を確認中である事、開催日や当日のスケジュールは調整中である事、また、1団体あたりの持ち時間は前回同様45分とする事などの説明があった。
5. 研究分科会マニュアル2017年度版について
資料6に基づき、主な変更箇所について説明があった。また、現在協会ホームページの「構成員用メーリングリスト利用マニュアル」は改訂中のため、リンクが外れている旨の報告があった。

6. 研究分科会関連業務の分担について

資料7に基づき、各理事校による研究分科会関連業務の分担について報告があった。また、夏合宿の対応について、月例担当理事校より説明があった。

7. 2018-2019年度研究分科会会員更新スケジュールについて

資料8に基づき、更新担当理事校より次回の研究分科会会員更新スケジュールについて説明があった。

8. 2017年度私立大学図書館協会スケジュールについて

資料9に基づき、私立大学図書館協会のスケジュールについて報告があった。

9. 2017年度研究分科会代表者名簿について

資料10に基づき、名簿の確認が行われた。

10. 協会ホームページについて

研究分科会のホームページの現状について、意見交換が行われた。また、新たに作成された分科会のホームページについては、近日中にリンクを復活させ、併せて現在活動休止中の分科会も含め、画面を整理する事が確認された。

この他、各分科会からは現状では各大学により更新作業にかなりの制約がある事や、ホームページの作り込みには一定のスキルを要する事などが挙げられた。ホームページは分科会をPRする上で重要なツールであることから、研究部としてもできるだけサポートすることが確認された。

なお、フリーのフレームを使用する際に製作会社のクレジットが表示される件については、部会長校にも確認する事になった。

11. その他

運営委員会で議題にあがったアンケート調査について、調査コードは両分科会で統一すること、ハガキの送料については郵便料金値上がりの影響が懸念されるが、当面は通常予算を充当し、必要に応じて対応を検討する事が確認された。

また、回答率向上のため協会のメーリングリストの使用希望が出されたが、利用の可否については部会長校に確認する事となった。更に、東地区部会の更新履歴に今回のアンケート実施の旨を更新記録として掲載したいとの要望が出され、部会長校、並びにホームページ業者と調整する事になった。

以上で議事を全て終了し、閉会した。

以上